

数学 I 学習指導案

学年・組	1年3組	教室	1の3教室	日時	6月14日(火) 2限目	指導者	
単元	2章 方程式と不等式					教科書 (出版社)	新数学 I (東京書籍)
指導計画	1節 1次不等式	1 不等式とその性質	・・・ 2時間				
		2 不等式の解き方	・・・ 2時間 (本時はその1時間目)				
		3 不等式の応用	・・・ 2時間				
	2節 2次方程式	1 2次方程式とその解き方	・・・ 1時間				
		2 2次方程式の解の公式	・・・ 2時間				
		3 2次方程式の応用	・・・ 3時間				
主題	1次不等式の解き方						
前時の課題	不等式の性質を確認しておく。						
本時の目標	不等式の性質を利用し、1次不等式を変形し、解を求められるようにする。						
指導過程	学 習 活 動		時間 (分)	指導上の留意事項		評価の方法・規準等	
	導入	1 不等式の性質を確認する。	3	・読み方や、意味を確認させる。		・前時の内容が定着しているか。 (知識・理解)	
		2 本時の目標を確認する。	2				
	展開	1 例8の説明を聞く。	5	・不等式の解が、不等式を満たす値全体の集合であることを理解させる。 ・移項について理解させる。		・解を数直線上に表現できるか。 (表現・処理) ・積極的に取り組んでいるか。 (関心・意欲・態度)	
		2 問7を解く。	5				
	過	3 例9・10の説明を聞く。	5	・負の数を掛けたり、割ったりすると、不等号の向きが変わることを理解させる。 ・移項や不等号の向きの変化に注意させる。 ・机間指導により、生徒の理解度を把握する。		・不等号の向きの変化が理解できたか。 (数学的な見方や考え方) ・意欲を持って問題に取り組んでいるか。 (関心・意欲・態度) ・不等式を正しく変形できているか。 (知識・理解)	
		4 問8・9を解く。	10				
		5 例題1・2の説明を聞く。	5				
		6 問10・11を解く。	10				
	程	整理	1 本時のまとめをする。	3	・変形することにより、解を求められることを確認する。		・本時の内容が理解できているか。 (知識・理解)
		2 次時の内容を確認する。	2				
備考	流通経済科 生徒数 40名 (男子13名, 女子17名)						